

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

DOYU 2010 December 12 Vol.533  
MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



やすらぎ

特集

シリーズ中小企業憲章 ⑤

## 憲章座談会「中小企業憲章が制定された！ これからどうなるの？」



21世紀型 自立型企业づくり

### 出前といえば「出前本」

日本一お客様の「ありがとう」を集める

株式会社 デリス 代表取締役 井上 朋厚氏  
福友支部

同友会  
3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙



やすらぎ



なんばショット倶楽部  
(株)オークラ 代表取締役会長  
星野 達弘氏 (南支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

来春1月(平成23年)より、表紙の写真を公募いたします。

テーマは「九州の四季」です。

発刊月の季節感あふれる写真をお寄せください。

締め切り…平成23年2月号は平成23年1月5日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは n\_ooba@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿

いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

月刊同友の表紙は平成9年より、南支部の文化活動

「なんばショット倶楽部」に支えられて参りました。

永きにわたってのご協力に心より敬意と感謝を申し上げます。

広報情報室 室長 貞池 龍彦

c o n t e n t s

特集

シリーズ中小企業憲章 ⑤

憲章座談会

「中小企業憲章が制定された！  
これからどうなるの？」…………… 3

21世紀型 自立型企业づくり …………… 6

出前といえば『出前本』

日本一お客様の「ありがとう」を集める

株式会社 デリズ

景況調査 …………… 9

物づくり・人づくり・地域づくり ⑥ …………… 10

ギフトを通して真心を伝える

有限会社 タイセイ

2010 エコテクノを終えて …………… 11

12月行事案内 …………… 12

新サービスご紹介 …………… 14

パートおしごと紹介所

第7回理事会報告 …………… 15

Information

専門職による暮らし・事業なんでも相談会 **無料**

先着順・予約不要(当日受付) (相談時間は1件30分まで)

司法書士、土地家屋調査士、弁理士、不動産鑑定士、行政書士、社会保険労務士、弁護士、公認会計士、税理士が「無料」で相談に応じます。お気軽にお越し下さい。

● 開催日時／ 2010年12月4日(土) 10時～16時(受付終了15時30分)

● 開催場所／ 福岡市健康づくりセンター あいれふ10階講堂 福岡市中央区舞鶴 2-5-1

主 催…福岡専門職団体連絡協議会(事務局 福岡県司法書士会)

お問い合わせ先…☎092-722-4131(事務局) ※当日の受け付け状況は、☎090-9483-5407で確認できます

## 憲章座談会「中小企業憲章が制定された！」

## これからどうなるの?」

平成22年6月、中小企業憲章（以下、憲章）が閣議決定され半年が過ぎようとしています。その主役である我々中小企業経営者自身にはどの程度浸透しているのでしょうか。

また、今後同友会会員としてどのように憲章運動を進めるべきなのでしょう。中小企業憲章推進本部主催で、元気な経営者4名にお集まりいただき、会員目線での座談会を実施しました。

（参加者）

中小企業憲章推進本部アドバイザー  
合力 知工 福岡大学商学部 教授  
中小企業憲章推進本部 本部長  
中山 英敬（株）ヒューマンライフ 代表取締役  
（南支部）  
山道 和子 外語ねっと 代表者（中央支部）  
富永 真由美（株）まゆみ 代表取締役（福博支部）  
権藤 光枝（有）Branches 代表取締役（青年支部）  
畠中 五恵子（有）畠中育雛場 代表取締役（嘉飯支部）

## 月刊同友会座談会



中山本部長 合力教授

■中山  
私たち同友会が、国を動かし、政府を動かして、中小企業憲章が閣議決定により制定されたということはとても凄いことです。しかしあまりメディアには取り上げられませんでした。更に残念なことは、同友会会員に「中小企業憲章って何？」と尋ねると殆どが「よくわからない」と答えられることです。そこで福岡同友会で今後どのように憲

章運動を推進していくかを探る為に、前向きに経営されていて、なおかつ日頃あまり憲章に関わっていない経営者にお集まり頂きました。どうぞよろしくお願いします。

## ■合力

福岡大学商学部で経営戦略論を担当し、中小企業憲章推進本部のアドバイザーとしております。事業所ベースで99%、雇用ベースで70~80%が中小企業であり、中小企業が日本を支えています。「中小企業憲章」の中身とそれにより何が出来るようになったかを皆で共有することが大切です。普段から中小企業の重要性を学生たちに語っていますが、本日は皆さんが憲章をわかりやすくイメージできる座談会にしていきたいと思っています。

## ■「中小企業憲章」の何をどの程度知っていますか？

■山道（翻訳の仕事）  
憲章推進運動は同友会の活

動という認識はありますが、個人的には関わっていません。憲章と言えば中山本部長のイメージ。その行動を通して大筋は理解していますが、詳しくはわかりません。

## ■富永（中洲で飲食店を経営）

憲章は、2年前の熊本全研分科会で初めて知りました。が、全くちんぷんかんぷんでした。今日は勉強して、経営にどう活かせるかを知りたいです。

## ■権藤（認可外保育施設を経営）

昨年フォーラムで憲章分科会に参加しました。今回の座談会参加にあたって憲章をじっくり読みました。自分にどう関係するのか、保育所に対してメリットがあるのか、実際の経営との関わりを今日は勉強させていただきます。

## ■畠中（玉子も売り、加工品も売る農業。獣医師でもある。）

中小企業憲章の事は、かなり前から（株）紀之国屋中村高明会長から聞いていました。熊

本の全研で学び、とても凄いものだなと実感しました。こんなにも早く閣議決定されたことにびっくりしています。素晴らしいことです。

## ■「中小企業憲章」でわからないことは何ですか？

## ■富永

どうして憲章ができたのか、背景がわかりません。

## ■中山

なぜ中小企業憲章が必要なのか。簡潔に言うと、それぞれは小さいが中小企業全体で捉えると国民の生活を担っている存在であると広く国民に理解してもらおうということです。中小企業が経済に与える影響は非常に大きいものがあります。一方の大企業ですが、2007年リーマンショックに端を発する不況でやったことは大規模リストラによる業績回復で、大企業の構造が露呈しました。その点中小企業は多くの問題に直面しつつも、雇用を守り、創意

工夫を重ね難局を乗り越えようとしています。「中小企業は、経済を牽引する力であり、社会の主役である。」ことを社会全体が認識することが大切です。我々同友会が運動を起し、7年かけて国に働きかけ、やっと制定されました。

#### ■権藤

基本原則に「支援する」とありますが、自社では具体的にどんな支援を受けられるのでしょうか。憲章ができたことで何がどう変わるのでしょうか。

#### ■山道

憲章との関わり方がよくわ



(左から) 畠中さん、権藤さん、富永さん、山道さん

かりません。実際の経営と憲章に接点を見出せません。

#### ■合力

なるほど。それでは、皆さんが事業を行っている上で、現在困っていることは何ですか？

#### ■権藤

私は保育園に入れない子供たちを受け入れる施設を経営しています。認可外保育施設に対する国の基準を満たすために、かなりの人数の雇用を確保しなくてはなりません。しかし認可施設の募集があると保育士さんはそちらへ流れるので、非常にスタッフの確保が難しいのが現状です。

#### ■畠中

私は農業分野ですが、国の政策や補助金の内容がころころ変わることがあります。年替わりで変わることもありますので、情報把握も対応も大変。個人事業主としての農業をもっと大切にしてもらいたいです。

#### ■合力

皆さん、やはりそれぞれ問題を抱えていらっしゃるようですが、その解決策が具体的に憲章に書かれているわけ

はありません。

憲章を活かすかどうかは中小企業の皆さん次第。つまり憲章がうたっているのは「保護」でなく「自立」です。受け身の企業は何も変わらなない。「憲章制定で国が何をしてくれるのですか」ではなく、「憲章制定で我々は何ができるようになったのですか」が正しい質問。憲章は「自立する中小企業」を積極的に支援するというのが理念・原則。指針は、読んだだけではわかりにくいのもかもしれません。しかし、憲章は、各地域の中小企業振興条例へと落とし込むことで、より具体的に活用出来る可能性を持っているのです。

#### ■中山

憲章の文章を読めば読むほど、中小企業に対して期待しているのがわかります。社会の問題を解決する為、自覚と意欲を持って、地域経済や住民生活に関わりのある企業になってください。そのことに関して困ったことがあったら支援します。憲章で何かが変わるのではなく、それぞれの企業がどうしていききたいかが大切。それがないと企業と憲章との関わりがなくなってしまう。

まいます。

#### ■山道

自分の意欲次第ですね。逆に言えば、今まで中小企業が軽視されていたのですね。

#### ■合力

憲章は中小企業の自立を支援するものです。つまり「これまででは、やりたいことがあったのに何らかの障害でできなかった。憲章はその障害を取り除く支援をし、中小企業家たちの事業運営をやりやすくする」というものです。したがって、中小企業からの声が積極的にあがることで、はじめて活かされるのです。

#### ■中山

「まずは憲章についての対話から始めていきましょう」ということです。例えば、企業家として我が社が地域をどう良くしていきたいのかを語ることから。

#### ■富永

なるほど、憲章との関わりは始まったばかりなのでですね。私のお店は中洲にあり、地域の活性化を図って沢山の人が来てもらいたい。もともと中洲全体を活性化させたい。ところが「中洲祭り」が縮小

規制傾向にあり、寂しく感じます。どうせやるなら、もっとたくさんの人に来てもらいたいです。

#### ■中山

その考え方はとても大切です。地域振興ですね。祭りを活かし、まちを元気にする。行政に働きかけるべき「企業家の声」となります。

#### ■合力

まさに憲章の行動指針「七。地域及び社会に貢献できるように体制を整備する」に相当します。中小企業が皆と連携して、地域をリニューアルするイメージですね。そのきっかけとなる素晴らしい意見です。

#### ■中山

仲間を増やして、行政に働きかけることが重要です。権藤さんの雇用問題に関しても、どうせ国や市を動かすことはできないと諦めることなく、憲章を活かしてどう訴えていけるのかを考えることで道は開けます。

#### ■権藤

地域貢献していると自負し、自らが認可外保育施設のあらゆる声を集めて行くこと

が大切なのですね。憲章が何かしてくれるという考え方から、憲章を活かして自分も行政に働きかけができるという考えに変わりました。優秀な人材を雇いたい。優秀な人材に育てたい。企業として、個人として自分に何ができるかを今後考えていきたいです。

■中山

その思いがあれば、憲章の有効活用事例が出来ますね。事例ができるのと周りに力を与えます。憲章に「どんな問題も中小企業の立場で考えていく」とあります。つまり具体的に中小企業の声を聞きながら

■合力

憲章は閣議決定であり、その決定は各省庁には従う義務がある、という重みを持っています。変えてほしいことはほとんど訴えかけていくべきだと思えます。但し、皆さんも勉強する必要がある。批判や要望だけでなく、国や自治体の政策を積極的に学び、それを踏まえたうえで、自らがどういう現状で、どういうことをしてほしいかということとを訴えかける必要があると思います。

■権藤

訴えたいことは沢山ありますが、それぞれの窓口で軽く見られ議論にまで至りません。どのように活用すればよいか、使い方がわかりません。

■合力

すべての窓口ではないと思いますが、そういう場合もあると思います。そこで中小企業憲章推進本部で取り組んでいるのが、振興条例制定の推進です。

■中山

福岡地区会は福岡市と定期的な懇談会を実施しています。そのような接点から、窓口が見つかるかもしれません。行政は、中小企業がどんなことに困っているか個別の声を聞きたがっています。各地区会にある地域政策部と連携して訴えかけるという手も考えられます。また今回の座談会のように会員同士で対話することもきっかけになります。

■畠中

この座談会で腑に落ちたのは、中小企業憲章制定で何かが変わるわけではなく、それに基づき振興条例が制定されることで具体化されるという

こと。何よりも「中小企業が大事だ」と国が認めてくれたことが素晴らしい。中小企業経営者のバックボーンになる。それなのに市によっては「条例がなくても施策でなんとでも対応できる」と条例制定を軽視している行政もあるのは悲しいことです。

■中山

決して結論を焦らないでください。まずはお互いを知ること。対話を続けること。関係づくりです。月日が経てば必ず変わります。時間と共に広まっています。

■山道

憲章を活用した事例が欲しい。言葉だけでは拒絶反応が出てしまいます。具体的な取り組みのほうがわかりやすいです。他県の情報や振興条例制定への行動の起こし方をお知らせしてはどうでしょうか。例えばフォーラムで報告される千葉の事例等。

■富永

最終的に理念が大事だが、どうしても精神論だけでは難

しいです。一つテーマを絞り込み、福岡同友会で成果を作る。事例をやらせて、成功事例を創り、アピールする。成功事例ですね。

■権藤

憲章自体あまりにも漠然としているので、今日の私のように自社に置き換えて考えること。憲章を自社に活かす為に何が出来るのか。各支部でも憲章の文言の勉強だけでなく、自分自身が主体となつて、どのように関わり、どんな取り組みができるのかの視点で学び合うほうがわかりやすい。つまり私たちが活用をしていく為の勉強をしていかなくてはなりません。

■畠中

今回の座談会のように、地道に学習していく活動を継続することが必要です。

■まとめ

ここまで具体的な話になるとは思わなかったのが驚きでした。中小企業の皆さんが潜在的可能性を持っていると改めて実感しました。知らないとか、一旦理解し始めると具体

■合力

この座談会をやったよかった。座談会をやったよかった。本日はどうもありがとうございました。

的なアイデアがどんどん出てくる。今日の成果は以下の3つを確認できたこと。

①憲章を浸透させるには、「どのように自社に役立つのか」を具体的に伝えていく必要がある。②初めは小さな事でもいいから始めること。続ける中で大きな流れに変えることができる。③今日の「中洲祭り」や「保育施設の雇用問題」のように実例のアイデアをどんどん出していくこと。そして、実際に成果を出すことで、憲章運動がどんどん広がっていくと確信しました。

■中山

こんな短時間でかなり理解してもらい、更に憲章を広めるためのアドバイスまで頂き感謝します。これは広がるぞと勇気を頂きました。これまでも同友会の運動が確実に国を動かし変えてきた。今日の座談会を通して、憲章推進の進め方が少し見えてきました。同友会運動の全ての活動が、中小企業憲章推進につながってくる。

■畠中

座談会をやったよかった。本日はどうもありがとうございました。

(記事) 中小企業憲章推進本部  
広報情報室 赤松勝治

# 出前といえは「出前本」

## 日本「お客様の

## 「ありがとう」を集める

早くから「社長」になりたかった井土朋厚さん。「小さな成功を」  
経て多角化を図った末にどん底を味わいました。そこで出会っ  
たことは……。

### デリバリーといえは

(株)デリズは福岡市を中心と  
するデリバリー（出前）専門  
の飲食業です。

取材の冒頭、(株)デリズ代表  
取締役の井土朋厚さんからこ

んな質問が出ました。「飲食  
のデリバリーというのを思  
いますか」。取材陣からは「寿  
司」「ピザ」の答えが挙がり  
ました。井土さんはこう続け  
ます。「車といえはA社、ファ  
ミレスならB店、携帯電話な

株式会社 デリズ  
代表取締役

いづち  
**井土**  
ともひろ  
**朋厚氏**  
福友支部

■取材 広報情報室  
文章 菅原 弘  
写真 船木 治  
一部写真提供 株式会社デリズ



らC社と企業名が出てくるのに、日常食のデリバリーだと料理名が出てくる。ナンバーワンが確立していないですね。そこにチャンスがあると思います」。

## 社長になりたかった

「子供のころから社長になりたかったんです」。井土さんが小学生のころ、ファミコンが大流行していました。ゲームカセットが欲しかった。井土少年は両親にねだりました。しかしなかなか買ってもらえずその理由を聞いたところ「ウチにはお金がないから」と切ない答え。「友達の××君は買ってもらったよ」と口答えすると「あそこのお父さんは会社の社長さんだからお金持ちなのよ」といわれました。井土少年は子供心に



### ▼ corporate data

株式会社 デリス  
創業／平成14年4月  
年商／3億2800万円  
住所／福岡市博多区博多駅南2-18-8  
TEL 092-413-2288  
<http://www.demaebon.com/>

も、社長にならなければゲームの1つも子供に買ってもらえないのかと思つたそうです。今にして考えると当時父親は大手電機メーカーに勤務しており決して経済的に厳しい状況ではなかったのです。「おそらく子供に我慢することを植え付けようとしたのでしょうね」と述懐する井土さんです。いずれにせよその日以来、井土さんは「社長になること」を目指すのでした。

## 独立して商売を始める

井土さんは両親とともに宇都宮に住んでいました。高校を卒業して最初からサラリーマンになる気はなかったのいきなりニートです。商材を探してはそれを販売することにしました。これが彼の「独立」です。今から15年前、21才のときです。いろいろな商材を売ってみました。「そこでLED（発光ダイオード）に出会ったんですよ」。長年の課題であった青色が平成5年に開発されたことによ

り、それらの組み合わせで白色も可能となり、LEDは大きい注目されるようになりました。LED看板を訪問販売で売り込む事業に取り組んだのです。「粗利が大きかった」というこの事業はヒットし業績を上げていきました。「小さな成功体験でした」と井土さん。父親が定年を迎え故郷の福岡に戻りました。井土さんも将来を考えると親の面倒を見なければならぬし、大きな都市でやってみたいという願望もあり、LED事業は知人に譲り福岡に移り住むことにしました。平成14年3月、27才のときです。

## 創立、そして多角化

福岡は親の故郷といえども井土さんにとっては知り合いないが、福岡には知り合いません。「ゼロからのスタートでした」。このころ人脈を作るために同友会に入会しています。4月に「株式会社スクリーション」を創立させ、福岡の地で飛び込み営業による

LED看板販売を始めました。事業は順調に推移し、銀行からは融資の誘いが来るようになり、そこで社員を増やし多角化を図ることにしました。「調子に乗っていい話ですね」と井土さんは苦笑いして話します。看板業から派生して広告業、さらに関連がない健康器具・エステ・飲食と手を広げていきました。さてその実態はというと「忙しいだけで売上が上がれども利益は上がりませんでした」。自分がある分野に行けば売上は伸びるが他の分野が落ち込んでしまうという悪循環に陥りました。やがて借入の返済も始まり「底へ落ちていきました」。

## 焦燥の日々

負のスパイラルの中で井土さんは、「この10年自分は何をしていたのか」と落ち込んでいました。そもそも豊かになりたかったと思って独立。それでは寂しいので社員を増や

しみんなで豊かに成りたいと思っていたのに、気がついてみれば誰も豊かになつていないし、残ったのは借金だけ。何のために仕事していたのか、さらには何のために自分は生まれてきたのか。そんなことまで考えるようになったそうです。

### お客様からの「ありがとう」

そんなある日、飲食事業のお客様から「井土さん、今日のお弁当おいしかったよ。ありがとう」といわれたそうです。「体に電流が走り、『これだ!』と思いました」と井土さんは熱く語ります。早速社員にも伝えたところ彼らも大変喜んでくれました。当時は給料さえも抑えて不満があったでしょうが一緒に喜んでくれたのです。井土さんは振り返ります。それまでの商売は「いくら儲かるか」が基準になっていました。お弁当一つ

でもお客様は「ありがとう」と言ってくれるし社員も喜んでくれる。これが仕事ではないか。「10年掛かりました。価値観の変化ですね。食を通してお客様に『ありがとう』を集めようと思いました」。

### 「食」に特化した事業開始

実はLED看板の顧客には飲食店が多かったのです。井土さんは経営者として、繁盛している飲食店のオーナーと接しているうちに、その成功の秘訣・ノウハウを修得してしまいました。「私は料理はできませんから」と、繁盛店にエリアは荒らさない・迷惑を掛けないという条件付きで社員を派遣して見習いさせました。「本当は店舗を構えなかったのですが、もう失敗しなくなかったので、出前専門店にしました」。外食・専門店の味を自宅・オフィスで、ま

ず、中洲エリア中心に「鉄板焼肉 中洲亭」という屋号でスタートしました。チラシを作成しポスティング、注文を受けてバイクで配達というスタイルをとりました。本格的な味わいに加え、深夜5時まで注文を受け付けたことも功を奏しました。評判は評判を呼び業績は上がっていきま

た。その後次々にメニューを増やしていくのでした。

### 『出前本』戦略

そこで、それらのチラシを一冊の本『出前本』にまとめ、電話も一本にして、どの店の料理もこの一冊で一緒に頼めるといふ戦略に出ました。「もともと広告業をしていたときにチラシを一冊にまとめるといふアイデアはもっていません。ただ費用対効果を考えると実現できませんでした。現在アイテムは、前述の他にから揚げ・とんかつ・中華料理・パンと増えています。さらに配達拠点は福岡市中心に



チラシを1冊の本にした「出前本」

### 自立型企業とは

7箇所を展開しています。現在はPOSシステムも導入してマーケティングに役立てています。ターゲットは中洲の飲食店のほか、共稼ぎの夫婦の世帯、ワンルームマンション、特に「おひとりさま」を嫌がる女性客（女性一人ではなかなか飲食店に行きにくい?）などの客層が見えてきました。

取材の最後に井土さんの考える「自立型企業」についてお伺いしました。少し間があつて、「会社の中に何人経営者がいるかということをよく考えます。社長一人が学んでもダメ。社員一人ひとりが会社を経営しているという意識が大事だと思います。そんな会社ではないでしょうか。その中で私は会社の進むべき方向を示そうと思つていました」と言った後でこう付け加えてくれました。「そして自分の人生も『経営』しているんですから」。

取材協力ありがとうございます。



## 寡占化の加速、中小企業に明かり見えず

調査  
要領

調査時 … 2010年9月29日～2010年10月20日  
 対象企業 … 福岡県中小企業家同友会 全会員企業  
 調査の方法 … メールおよびFAXの方法による自計記入  
 回答企業数 … 485社の回答(回答率…24.2%)  
 (製造業/77社、建設業/86社、商業流通業/72社、サービス業/240社、無記入/10社)  
 企業規模 … 0～10名以下/257社、11名～20名以下/99社、21名～50名以下/72社  
 (従業員数) 51名～100名以下/29社、101名以上/25社、無記入/3社  
 企業の所在地 … 福岡地区/325社、北九州地区/60社、筑豊地区/29社、県南地区/56社、県外/9社、無記入/6社

## ■景況調査結果

## (1) 景況感、売り上げ、利益、新規受注DI

景況感、売り上げ、利益、新規受注DIは、依然水面下(マイナス)ではあるが、前回調査(4月～6月)よりもいずれも、若干改善。特に利益DIが+7.8ポイント。

## (2) 次期景況の予測

次期景況の予測は、前回から見た今期は、DI▲3だったが現実▲34。今回調査時点のみ10月～12月は、DI▲5.2と見方はやや厳しくなった。

## (3) 業種別

製造業(生産財)と建設業(建築)、商業・流通業が景況感が前回から引き続き厳しく、利益は建設業(建築・土木・設備)とも厳しい状況。

## (4) 企業規模別

100名以上を除いていずれも景況感は厳しい。また利益では5名以下が厳しい状況で、一方21名以上では売り上げや利益で改善が見られる。

## (5) 地域別

景況、売り上げ、利益、新規受注のいずれも福岡地区が厳しくなっている。

## (6) 経営上の問題点

同業者間の価格競争と民間需要の停滞が、回答者全体の半数を占めていずれも深刻であることに加えて、今回は販売先からの値下げ要請や取引先の減少も増えている一方、従業員不足の企業も増えている。

## (7) 資金繰り

全体の1/3以上が窮屈、2割が余裕ありと回答している。業種別では製造業(生産財)、建設業(建築)などが苦しく、さらにやや悪化している。サービス業は改善している。従業員規模別では小規模ほど苦しい。

## (8) 特別設問

- ① 2011年3月終了の緊急保証制度の利用 (全体の33%が利用)
- ② 2011年3月終了の条件変更対応保証制度 (全体の6%、25社が利用)
- ③ 日本振興銀行破綻の影響 (ほとんどない、ありとの回答2社のみ。振興銀行をメインとしていた取引先の減少など)
- ④ 急激な円高と工場の海外移転による影響 (69%が影響なし、28%が悪い影響。需要減少、円高差損など)
- ⑤ 大企業の中小企業分野への進出の影響 (参入を受けた、聞いた51社。参入による影響を具体的に感じている30社)  
「参入を受けた」では小口、ニッチな現場にまで乗り出しているという報告が多い。「影響がある」では「単価が下がった」「客を取られた」「構造的にやられて負ける」などが挙がった。
- ⑥ 菅政権への期待(期待しないが)58%(体制や姿勢に問題があるが多数)
- ⑦ 福岡県への要望(85件)

## ■分析会議報告

11月8日(月)午後6時～7時30分、福岡県中小企業振興センター402会議室にて分析会議を開催しました。参加者10名(製造業3名、建設業2名、サービス業4名、事務局1名)  
 「景況調査結果をどう見るか、どのようにしたらいいか」について、それぞれの業種、業界、地域での情報交換を行いました。その中の特徴的な意見は、以下の通りです。

## 【製造業】

- 北九州地区で鉄工所関係の会員企業訪問をしたが、共通に忙しく、工場が稼働していた。半年前と比較すると大きな変化。ただし、要因がよく分からないのとこの先も仕事があるかどうかは全く不明。(下請け部品製造)
- 仕事そのものは出ていることは共通だが、価格は戻っていない。また原材料の高騰が国際競争力を阻害している。(自社製品製造業)

## 【建設業】

- 盆前から以降、職人不足。転職した人も多い。
- 新築はほとんどない状態で、もっぱらリフォームが中心。住宅版エコポイントに加えて、ちょうどバブル期に立てられたマンション等が改修時期になっている。
- 前原の学研都市では、どこが不況か?という状況。また福祉関係や病院関係、公共工事の一部前倒しが少し数字を押し上げているのではない。
- 今後7年間は空港の増設で少し仕事が増えるか、と思うが、どうしても大手が中心。

## 【商業、サービス業】

- 博多駅を中心にした開発がすすみ、7000人余の雇用とパナソニックの雇用増が見込まれる。
- またデザインや看板(サイン)等の業種はフル稼働の状況。
- 大型商業施設では、パルコが当初の目標を上回る売り上げ。
- 都心部でみると、福岡の魅力は全九州から中国地方までおよび人を吸引する力は強まっている。だからといって、すべて売り上げが上がっているのではなく、一店舗が突出して売り上げを上げる状況で、二極化というより突出する傾向が強まっている。
- 博多駅に対抗して、天神地区が店舗改装やマーケティング戦略の見直しなどが行われ、関係する業種では特需が起こっている。
- 一方では、需要に対して供給過剰(オーバーストア)なので、倒産、閉店がでてくる危惧もある。

## ●まとめ

業種共通して、大手による集約寡占化の進行が加速し、中小企業の生き残り策はなかなか見えてこない。また地域においても福岡市一極集中の傾向が加速し、郊外や周辺に目を向けると疲弊や衰退が加速しており、今こそ、同友会として会員企業へのメッセージを発信するとともに、地域づくりの立場で中小企業経営者がとりくむ必要が強まっている。

## ■分析会議 議長コメント

従来の下請け型企業から、自分で仕事をつくる、市場で自立する『市場自立型企業』に変革しよう。

# ギフトを通して真心を伝える

## 有限会社 タイセイ

代表取締役 笠置 かさぎ

重子氏 しげこ 博多支部

### 福岡産業デザイン賞で 奨励賞を受賞

昭和34年に創業した有限会社タイセイは、笠置重子氏で二代目。創業来50年を越える老舗ですが、競争の激しいギフト業界の中で独自の商品開発を手がけながらサービスを展開しています。

現在手がけている商品開発はシルクアミノ酸を織り交ぜたタオル製品のオリジナル化を進めています。しかし、福岡地区で開催されている開成務塾で提案したところ、かなりの低評価。素材の良さを生かすアイ



キッチン周り用のハンドタオル



枕・クッションカバー

ディアを福岡県の産業デザイン課に相談して再出発しました。その結果、福岡県産業デザイン協議会が主催する福岡産業デザイン賞で奨励賞を受賞し、現在は商品化に向けての開発にまで至りました。

受賞した商品はどれも工夫を凝らしたタオル地をいかしたインテリア小物3種類です。

一つめのキッチン周り用のハンドタオルは、シルクアミノ酸加工したタオルにボタンをつけてエプロンに取り付けやすくしました。また、サイズはコンパクトにしてキッチン周りの用途に最適な工夫

が施されています。

二つめの枕・クッションカバーは、リフレッシュユでできる6種類の香りを染み込ませ、サイドの列にボタンをつけて、小ささまざまなサイズに対応できるようにしました。

三つめのバスマットは、シルクアミノ酸加工で袋状にしています。また、中に湯たんぽやアイスノンを入れられるように工夫をしています。ただ肌に優しいタオルというだけでなく、生活に便利な工夫をすることで魅力ある商品が生まれました。

このタオルの商品開発にかけた時間はおよそ3年。実は有限



「心を伝えるお手伝いを」と語る笠置重子氏

会社タイセイが独自で手がける商品開発は年に3件あるそうです。その中には失敗例も少なくありませんが、二つの商品が完成して販売ができたとき、その感動もひとしおだそうです。

「人と人が織りなす素敵なドラマの『感謝』と『感動』の気持ちを通してギフトの気持ちはギフトを通してお手伝い出来れば幸いです」

経営理念とともに社是として真心の通り、ギフトを通して真心を伝えることを第一に考えていらつしやいます。

お中元やお歳暮、冠婚葬祭の贈り物は、物だけでなく、気持ちも一緒に贈りたいものですね。

#### corporate data

有限会社 タイセイ  
〒810-0044  
福岡市中央区六本松4-9-25  
TEL 092(741)9344  
FAX 092(781)7705  
<http://fukunet.or.jp/member/taisei/>

取材撮影：広情報室 南 なみの 史聡 しすもう

2010エコテクノ(エコベンチャーメッセ)を終えて

〈2010年10月13日〜15日開催〉

今年のエコテクノ(エコベンチャーメッセ)は、3日間共に天候に恵まれ入場者数は約3万人。液体燃料車の紹介、バイオマス事業への取り組み、国際環境ビジネス商談会などアジアを見据えた展示会となりました。毎年様々な大手企業の最先端技術やシステムも展示紹介されていますが、中小企業ならではの技術やサービスで、生き残るためにはどのような方向性に進むのか、どこまで事業や顧客の絞り込みと掘り下げを行うのかなど、いつも刺激を貰える場でもあります。出展各社のブース内容や学・行政機関からの訪問など、今、中小企業に熱い期待の目が向けられていることも感じる3日間でした。

同友会ブースでは、参加企

業9社。今回、特徴的な取り組みとして展示照明を蛍光灯型LEDにしました。LEDは参加企業のエコロジスタ(株)久岡社長より無償で各社に必要な数を設置頂きました。従来レンタルしていた電球型スポットライトはブース全体の明るさが暗めでしたが、今年はとても明るい展示ができたと共に、同友エコに取り組む同友会らしいブースとなりました。



出店社名

- (株)エフ・ティー・シー通信、創ネット(株)、
- アクアテクノス(株)、サンキュウ(株)、
- (株)テクノ・カルチャー・システム、
- エコロジスタ(株)、(株)アド・フクシマ、
- (株)日研、または油脂化学(株)

地球環境問題委員会  
エコビジネス担当 林 眞一

環境経営・CO2削減 はじめの一步  
2010「同友エコ」で企業革新を!!

中小企業家として自主的取り組みを推進し、地球温暖化を食い止め、持続可能な社会へ持続可能な社会づくりに向けた産業構造の転換をふまえ、企業革新を強化しよう

■実施内容

環境方針に基づいた、環境活動・仕事づくりの取り組みと省エネ・CO2削減の取り組み(電気、燃料、水道)

■エントリー期間:2010年12月25日まで

- 同友会事務局にエントリーする旨伝え、応募用紙(電子データ)を受け取る
- \*2009年度応募企業はエントリー済みですので、応募用紙をお渡しします。
- \*データの提出期限は下記応募締め切りです。

■データ算定対象期間

CO2削減量は、2010年4月〜2011年3月の1年間の排出量と、前年(または基準年)の比較で算定

■応募締め切/2011年5月10日 記入済み応募用紙を所属同友会事務局に提出

## 16 日 18:30—21:00 南支部12月例会

こんな時代だからこそ、勇気を持って新たな仕事へ  
チャレンジしました

～熱血アスリート社長が語る仕事づくりへの熱い思い～

### ■アークホテル博多ロイヤル

福岡市中央区天神3丁目13-20 ☎092-724-2222

■田中 良彦氏 株式会社アピオス 代表取締役 (南支部)

■今年9月で61期目に突入した(株)アピオスの中心的事業は、試薬や医薬品を大学の研究室や病院に仕入れて、納品する卸売業である。新たに、一昨年に環境事業部を設け、有機JASの認定を得た肥料を開発し、『アピオスファーム』を設立。有機JAS認定圃場における有機野菜の生産活動を始め、メーカーとして第一歩を踏み出す。

こんな時代だからこそ自信と勇気を持って、自社の未来は自分達で切り開くという、決意と覚悟の新たな一歩が、自社だけでなく、関連企業、協力者との連携を産み、プラスになることを確信し、今、社内外でその中心となって活躍中。そんな、田中社長のメーカーとしての環境事業への取り組みの知られざる経緯と悩みの一部始終を報告。

## 16 日 18:30—21:00 筑紫支部12月例会

いろんな連携の事例に学ぶ

### ■一品香

福岡市博多区竹丘町2-3-9 ☎092-501-7878

■伊藤 裕一氏 伊藤建築設計事務所 代表者 (中央支部)

■FAST代表世話人として活躍している伊藤氏をお招きして最近の連携(企業間連携や産学官連携)などについて、具体的な事例を交えてお話いただきます。

## 16 日 19:00—21:30 青年支部12月例会

つぶさない経営

～気がついたら借金2億円～

### ■I.Pホテル福岡

福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009

■岡部 薫氏 オールウィンコンサルティング株式会社 代表取締役

■企業再建の事例から、なぜ再建に至ったのか、そしてどうやって回復したのかを肌で感じて頂き、改めて経営者としての社会的責任や、失敗しないための経営戦略を今後の糧として持ち帰って頂くのが目的です。

## 16 日 18:30—21:30 ひびき支部12月例会

ひびき支部望年例会～4ブロック対抗大かくし芸大会～

### ■ホテルクラウンパレス北九州

北九州市八幡西区東曲里町3-1 ☎093-631-7725

■参加費：会員…5,000円、家族・社員…3,000円  
ビンゴの景品募集

## 16 日 18:00—20:00 西支部12月例会

クリスマスパーティー

### ■博多ケントス

福岡市博多区中洲5-2-3 3F

■生演奏のオールディーズナンバー

■参加費：5,000円

## 17 日 18:30—21:00 かすや支部12月例会

専門店としての歩みと強み

### ■粕屋町商工会議室

■Dotetsu 緒島社長

## 18 日 18:30—21:00 筑豊支部、嘉飯支部12月例会

2010 筑豊地区大望年会

■ライジング迎賓館 直方市古町17-14 ☎0949-22-3313

■参加費：大人：会員・ゲスト…5,500円、ペア券…8,000円  
子ども…1,000円

ゲーム等、楽しいアトラクション企画あり

## 20 日 18:30—21:00 有明支部12月例会

5期連続増収増益はこうして実現できた

■福喜本館 大川市大字覆津834-1

■福湯 英雄氏 株式会社福喜 代表取締役

■昨今の不況の中(特に大川地区)において、5期以上増収増益を続けている(株)福喜(飲食業、すし店経営)の社長より体験から得た経営のあり方、経営の心構えを報告いただき、支部会員の経営者としてのモチベーションを高める。

## 21 日 18:30—21:00 博多支部12月例会

さらなる成功を求めて

～BS作戦の結果を踏まえて～

■天神ビル11F9号会議室

福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

■ブロック代表者による進行状況報告

■今回は、7月例会からチームを組んだ人たちのその後についてディスカッションをします。まずは、BS作戦の進行状況を各ブロックの代表者から5分ずつ参加者全員に報告いただきます。その後、ブロック毎にわかれたグループにおいて、他ブロックで発表されたテーマについてディスカッションをし、グループ発表をしていただきます。今回のBS作戦において、お互いの仕事の内容が分かり、信頼が構築されやすくなり、また結果として成果が上がることにより、支部への魅力が増すことと期待しています。

## 21 日 18:30—21:00 北九州支部12月例会

全員発表で来年に望む会

■リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野2-14-2 ☎093-531-1121

■会員による今年のいろいろ発表(各グループ別)

## DOYU BOOKS

21世紀型企業づくりへの挑戦

企業変革支援プログラムステップ1(入門編)



このプログラムは、同友会の「3つの目的」や「中小企業における労使関係の見解」「21世紀型中小企業づくり」のエッセンスを抜き出し、それらを企業変革のために必要な重要要素として整理分類し、自社の成長発展を図る物差しとして使えるよう、まとめ上げたものです。

内容は、経営者の自己診断のみならず、経営幹部や社員とともに自社分析をし、互いに認識の違いを理解し合う、「全社一丸の経営」に導く内容となっています。

仕様/A4判 65ページ

頒価/1,000円

発行/中小企業家同友会  
全国協議会

お求めは同友会事務局まで

e.doyu にデータ入力しましょう

自社の立ち位置を登録企業の中で客観的に確認できるようになり、経営課題を浮き彫りにして経営戦略を強化し、実践を進めることができます。\*携帯電話からも登録できます。

**1 水 18:30—21:00 福博支部12月例会**

今年もありがとう！

どこよりも早い福博支部 大交流望年会だ！

## ■八仙閣本店

福岡市博多区博多駅前2丁目7-7 ☎092-411-4141

■今年度の支部スローガン「会員企業の経営を本気で良くしていきます」に則り、特に新入会員の居場所も含め、会員の方々の居場所を再認識して頂き、次年度おおいに活躍してもらう鋭気を養います。

■参加費：5,500円

**2 木 18:30—21:00 中央支部12月例会**

中央支部望年会

## ■IP ホテル福岡

福岡市博多区中洲 5-2-18 ☎092-262-2009

■冬近しを感じ、ストーブやコタツに火が入る季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか・・・、この一年色々ありましたでしょうか、気付けばあっという間にこの季節。中央支部恒例の望年会がやって参りました。一年を振り返り来年への思いを語り、会員相互の啓発・親睦を図る為にも、ご多忙の中、誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

(豪華商品あり、協賛品のご協力もお待ちしております)

■参加費：5,000円

**4 土 16:00—20:30 玄海支部20周年記念式典**

これまでの20年に感謝

～そして更なる飛躍に弾みを!!～

## ■ベイサイドブレイス博多

■1990年5月25日に創立された玄海支部の20年を振り返り、感謝と飛躍をテーマに式典・謝恩会を開催します。

■参加費 10,000円

**8 水 18:00—22:00 福友支部12月例会**

特別講演会&amp;望年会

## ■ANA クラウンプラザホテル福岡

福岡市博多区博多駅前 3-3-3

## ■馬場 惠峰氏

■出口のなかなか見えない不況が続き、追い打ちをかけるような世界的な金融不安により、経営環境が一層厳しさを増しておりますことは、皆様のご承知のことかと思えます。それぞれの組織に関わる人々の生活安定向上のため、全国の中小企業家同友会に属する経営者は、企業のさらなる発展のためには何をなすべきか、何をよりどころとして経営の舵取りをするのが問われています。福友支部ではそのよりどころの1つとして「人間力」を年間テーマとし活動を続けております。そこでこの度、人間力に関して大変造詣の深い馬場惠峰先生をお招きし、「人間力を高める」という課題でお話していただくこととなりました。真の人間力を学ぶ絶好のチャンスですので、皆様お一人でも多くの方をお誘いいただき、ご参加下さい。また、講演会後は今年を振り返り、その反省を活かして来年へとつなげていく「望年会」も行います。あわせて多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■参加費：5,000円(講演会のみ1,000円)

**14 火 18:30—21:00 企業連携推進委員会 FAST12月例会**LOHASで身近な事業創出のアイデアを  
～産学連携のヒントと活かし方～

## ■福岡県中小企業振興センター 302

福岡市博多区吉塚本町9-15

## ■近藤 隆一郎氏 九州大学 大学院農学研究院教授

■21世紀はエネルギー・環境の世紀。限られた資源をどのように活かすか？環境に配慮しつつ住みやすい持続型社会をどう創り出すか？今回は、森林生物資源の持つ素晴らしい機能に注目し、その研究成果を産学連携で活かしておられる九州大学の近藤先生のお話です。また、先生が産学連携の実例として支援を受けておられる(株)ゼックフィールドの其田社長にも、実際の企業連携、産学実際の話をして頂けます。この産学連携は何処から始まったのだろうか？是非ご参加頂き、あなたの「関連事業延長」「新規事業創出」の実現にお役立て下さい。

**ACTION REPORT NO.7**：(株)ゼックフィールド 代表取締役 其田桂子氏(南支部) エッセンシャルオイル「モミ精油アビエス」輸入製造販売

**15 水 18:30—20:50 東支部12月例会**

大望年例会～伝えよう！～ありがとう!!～

## ■ホテルセンターザ博多

福岡市博多区博多駅中央街4-23 ☎092-461-0111

■1年の締めくくりに、明るく楽しく過ごして会員の結束力を向上させ、新しい年への活力にしましょう。ドレス、着物、チャイナ服、着ぐるみ、女装、ちゃんまげ、コスプレ、帽子等・・・愉快なアイデア大歓迎!!

■参加費：5,000円

**15 水 18:00—21:00 久留米支部12月例会**

ペインクリニックで腰・背中・足の痛み軽減

## ■萃香園ホテル 久留米市櫛原町87

## ■田上 真氏 医療法人 真和会 たがみ医院 病院長(久留米支部)

■経営者は常に健康な体を維持していくことが求められている。だが現実にはバランスの偏った食事や外食続きから筋力ロリ、肥満が増え、筋力が衰え、体幹のゆがみによる筋肉痛、腰痛、ぎっくり腰、背中の重みや足のしびれを訴える人が増えてきた。いつも抱えている痛みで慣れっこの人が多い。痛みは体が発信している黄赤信号である。早目の治療により慢性的痛みを緩和・除去できるし、短時間に自分の体の軽さを感じることができるのがペインクリニックである。痛み軽減後は継続的ストレッチや軽運動・温泉等の体へのいたわりやケアが必要になってくるのは当然だ。現在自分の体の痛みを取り去ることができれば何事にも積極的に動ける。経営者として先々を考えた健康な体づくりが家族や会社の仲間への義務である。

引き続き望年会を開催します。

■参加費：3,000円

**15 水 19:00—21:00 大牟田支部12月例会**

新入会員による経営体験報告

## ■商工会議所 小ホール

■大牟田市有明町1丁目1-22 ☎0944-55-1111

## ■石橋 充浩氏、井手 和徳氏、永川 俊彦氏(仮)

■パネルディスカッションによる体験報告を聞き、来年に向け、みんなで経営を楽しむ。

# 新サービスご紹介

## パートさん採用に新たなご提案 パートおしごと紹介所

(厚生労働大臣許可 401ユ1300470)



株式会社アビリティィ・キュー

代表取締役

貞池 龍彦

中央支部

「優秀なパートさんを効率よく採用したい」そんな企業ニーズに応えた新しいサービスをご紹介します。

今、中小企業の人材戦略において、パート労働者の活用は避けて通れません。今後、ますます需要が高まる中で、これまでの採用手段であるハローワーク、求人情報誌に対する人事担当者の不満は大きくなっています。まず、一番にあげられるのが経費の無駄です。もちろん、求人情報誌に支払う広告料もありますが、一番無駄なのが、人事担当者の方の見えない人件費コストです。応募の電話対応から、面

接、採用選考、採否通知など相応な時間コストがかかっています。また、その応募者も能力や希望勤務時間、休日などにミスマッチが多いことも頭を悩ませていらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで、パートおしごと紹介所では、登録者の中より企業が求める方をピックアップし、人事担当者に代わって、私共より事前にお仕事内容や就業条件を伝え、面接を希望する方だけに絞り込んで、ご紹介をします。このシステムは旧来からある正社員を専門にした紹介所と何等変わりませんが、パートさんに絞

り込んだサービスとしては福岡で初めてのサービスです。面接をしたのちに採用が決まり、本人も希望して初めて紹介が成立します。その紹介手数料がなんと52,500円。採用が決まらなければ、一切費用がかかりませんので、とにかく

人材を確保したいと考えている企業には有効な求人手段の一つとして、まずはひと声かけていただければと思います。現在、具体的な求人が無くても、求人企業エントリーをしていただければ、定期的に求職者の登録

サービスをしております。この機会にぜひエントリーをしてください。  
▼エントリーに関してのお問い合わせは  
0120-397-810  
貞池まで  
またはメール  
sada@parttime.jp まで

**パートおしごと紹介所はパートタイム専門の職業紹介所**

- パートスタッフを効率よく活用したい
- スピーディーに確実に採用したい
- 優秀なパートスタッフを採用したい

**成功報酬型**

- 採用確定後のお支払いとなります。
- 不採用の場合は一切費用が発生しません。

- 1 **まずは… エントリー** 無料 お気軽に、ご相談・ご登録ください。
- 2 **メール配信** 毎週、求職者リストをメールでお届けします。  
求職者リストの登録者は「求人情報あはび」[あひびnet.com]「ケイタイあはび」など主権欄に高い支持を受けている媒体を通じて随時募集。事前面談とカウンセリングを受けた方が登録されています。
- 3 **求人が発生** 忙しくなったので急ぎで採用したい、新規事業を興すので人を増やしたい、産休・育児中のスタッフの代替要員がほしいなど、本格的な求人が発生したら、当社へご一報ください。☎0120-397-810
- 4 **求人票の作成** 求人票の上手な書き方を採用のプロが無料で指導します。  
求人票・雇用契約書・就業規則・会社案内・パート雇用紹介契約書をご提出ください。  
※場合によりビデオ撮影・写真撮影があります。
- 5 **マッチング作業** 登録者の中から求人企業の条件にあった方を選考し、両者間の調整を行って面接の日時・場所の決定まで当社がサポートします。  
※該当する登録者がいない場合は即座にお知らせいたします。
- 6 **面接** 求人企業と求職者による二者面談
- 7 **採用決定** 当社より求人企業の採用の意思と求職者の意思を確認し、双方の合意で採用決定となります。  
※雇用契約は貴社と求職者で結んでいただきます。
- 8 **お支払い** **成功報酬**  
採用1名につき一律5万円  
入社確認後、ご入金をお願いいたします。  
採用1名につき5万円(税別)(業種・職種・期間にかかわらず、一律の料金体系です)  
万一、1か月未満で採用者が退職した場合は80%を返金します。

**求人企業エントリー** FAX送信先 **092-713-9062** お問い合わせ ☎0120-397-810

会社名	代表者名	役職名
会社所在地 〒	採用担当者名	役職名
ホームページ	TEL	
事業内容	FAX	
雇用形態	E-mail (必須)	主な募集職種
パート・契約・正社員・その他		

※後日、弊社スタッフが、詳しいご説明にお伺いいたします。 登録無料

紹介会社登録  
主に事務、PC、電話オペレーター、販売、飲食、製造、介護、倉庫内作業、ビルメンテナンスなど  
※法令により派遣業種、建設業種は除きます。

雇用形態  
長期 短期(原則1ヵ月以上)のパートタイム(パート)契約社員  
※正社員ご希望の場合は、別途お見積りいたします。

# 2010年度 第7回理事会報告

■日時：2010年11月10日(水) 15:00～18:00

■会場：福岡県中小企業振興センター 501 会議室

■出席：50名(欠席委任18名) 出席率64.1%

■議長：白石副代表理事

## □開会あいさつ(古場代表理事)

私自身会社の事情でこの3ヶ月間、活動が十分にできなかった点をお詫びしたい。あらたな会社を立ち上げゼロからスタートをする。今期の役割は精一杯果たしたい。今後の福岡同友会の方角と一緒に議論をし、力をあわせてがんばっていききたい。

## 協議事項

(1) 第22回福岡県中小企業経営者フォーラムのまとめと感想(林田委員長)

・開催報告と協力への感謝の発言がありました。特に、当日の参加者(ゲスト144名を含む)が922名と従来にもまして高い参加率だったことと、基調講演、分科会ともに充実した深い学びあひになったと報告されました。

・今後、参加者アンケートをまとめて総括することと、役員会等の意見も集約して、次回へつなげていきたいと発言がありました。

・事務局長より、10月27日の新聞記事に参加者が840名と発表された経緯の報告と、実行委員、理事へのお詫びとともに、今後の対外広報の対応を明確にしていくとの改善の報告がありました。

(2) 会員増強のとりくみ推進(白石本部長)

・第22回経営者フォーラムのゲストへのアプローチを全県一斉に行うという「全県一斉統一訪問デー(11月8日～13日)」の状況と、理事が先頭に立って会員を増やす「ホップ・ステップ・ジャンプ」、両筑地域での支部づくりにむけた「11月18日の設立準備例会」の動きが報告されました。

・115ヶ月連続増強をつづけている福友支部の活動について、中野福岡地区幹事長より、「福友支部では毎月、例会とは別に同友会を知る会を開催している。ゲストが現在76名(フォーラムゲストを含む)いるので、支部で増強の協力体制を組んで進めている。記録を途切れさせない伝統になっている。」

・両筑支部準備会の動きを、林県南地区会長より、「現在ゲスト、会員合わせて100名近くにはなっているが、ゲスト100名が目標、ぜひ他地区からも応援をお願いしたい。」と要請がありました。

(3) 第74回景況調査の結果と企業づくりの課題(中村室長)

2010年7月～9月の景況調査について中村理事より、「DI値はマイナス34で、前回に比較すると若干マイナスが少なくなり改善?にも見えるが、これは対前年比「悪い」という回答者の一部が「変わらない」に変わったため、1年前の状況を考えると、非常に悪かった時期と重なる。分析会議での意見交換でも各業界で共通に厳しい状況が報告されており、「寡占化の加速、中小企業に明かり見えず」として、従来の下請け型企業から、自分で仕事をつくる、市場で自立する「市場自立型企業」に変革しよう、と呼びかけた」と報告がありました。

## 審議事項

1) 入会・退会等審議(事務局長)

・入会12名(フォーラムゲスト5名含む)、退会17名、除籍2名を承認。3名の移籍を報告。会員数2056名(前月比、▲7名)

・今後、同友会HPおよび他県からの紹介等、紹介者がいない方の入会は、事務局扱いとすることが確認されました。

(2) 2011年度福岡県に対する政策要望提言(最終案)(中村室長)

資料に基づき内容を説明、原案通り承認。11月11日(木)10時から、知事への提言提出を行うと報告されました。

(3) 2011年度役員候補推薦(船山役員選考委員長)

・副代表理事3名と地区役員3地区の候補者が報告され承認されました。

・2011年度副代表理事推薦者

村山 由香里(㈱アヴァンティ 顧問)

樋口 康治(㈱アイル 代表取締役)

林田 浩暢((資)若竹屋酒造場社長)

・2011年度地区役員推薦者

【福岡地区】

(会長)中野 正志(㈱福岡リロケーション 代表取締役)

(副会長)笠置 重子(㈱タイセイ 代表取締役)

(幹事長)東 和範(㈱九州トラベルサービス 代表取締役社長)

【北九州地区】

(会長)有馬 進(㈱不動産 代表取締役)

(副会長)古場 則光(㈱日報 代表取締役)

(幹事長)永久 美生(永久工業㈱ 代表取締役)

【筑豊地区】

(会長)鶴田 和寿(コースイ㈱ 代表取締役)

(副会長)中川 基広(㈱ベストプラン 代表取締役)

(幹事長)牟田 淳一(牟田鉄工㈱ 代表取締役)

・尚、代表理事1名および県南地区役員について、12月理事会にて室長・委員長も併せて報告すると発言がありました。

(4) 規約・規定の検討(福田代表理事、説明事務局長)

・未来展望プロジェクトの理事会決定を受けて、「組織運営規定」「県役員選考規定」「地区役員選考規定」「支部役員選考統一基準」の改定が提案され継続審議となりました。

・財政室より、未収金回収に関する改善を検討した結果、「規約(第8条)」および「会員資格および会費等に関する規定(第23条)」の改定案が提案され、継続審議となりました。

〈出された意見〉

・役員選考の手順について、再度検討いただきたい。(副代表理事と地区会長の選考の順番)

・県、地区、支部の役員選考の関係を明確にしておく必要がある。

・規約、規定集を作成してほしい(2011年4月、総会をめぐりに発行したい)

・会費回収について、入会の誘い方も明確にしておく必要がある。

・未収金および除籍の規約、規定に関しては、「1年をこえた…」について、「4期分をこえた…」としたほうがよい。

## 報告事項

(1) 本部・室・委員会の活動

① 総会準備スケジュール(事務局長)

・総会準備のスケジュールの確認が行われました。特に、1月後半に次年度支部長、室長・委員長の研修会を開催し、新年度の活動計画および予算立てについて研修するので、12月中をめぐりに役員選考を進めてほしい。

・12月理事会にて次年度の活動方針骨子を提案します。

・総会の日程については次月報告するが、年間予定では、4月27日 福岡会場開催です。

② 2011年各地区新春講演会(祝賀会)

(白石議長)

・資料に基づき 2011年1月～2月の地区新春講演会(祝賀会)の予定が報告されました。

③ 経営指針推進本部「企業変革支援プログラムステップ1」登録推進(林田副部長)

・企業変革支援プログラムステップ1のe.doyuへの登録推進のお願いがあり、特に理事で未登録の方は早急に取り組んでほしいと要請がありました。

④ 財政室：2010年度第2四半期財務報告(黒田室長)

・資料に基づき第2四半期の財務報告が行われました。

⑤ 地球環境問題委員会アンケート(末竹委員長)

・「ごみ・資源に関する状況調査アンケート」を実施すると報告がありました。

⑥ 役員研修会(船山室長)

・第15期役員研修会(2011年1月22日～23日)の参加呼びかけ要請がありました。

(2) 中同協活動報告

① 2010広報情報化交流会(10月27日～28日・山口(貞池室長))

・当日の資料に基づき交流会の内容の報告がありました。特に、情報の発信が企業も組織も盛衰をわけるとし、e.doyuの活用が組織強化の重要な要因であることから、今後活用のためとりくみをすすめよう提起されました。

② 第2回幹事会報告(福田代表理事)

・正副会長会議(10月29日)および、第2回幹事会(11月5日)の内容について報告がありました。特に、2010年5万名推進本部は今後「5万名推進本部」として継続していく事、2011年岡山全研では、業種ごとの分科会が設置される事また、分科会報告者に吉原勝己さん(㈱吉原住宅 社長)が推薦されている事、2011年7月の総会は北海道で開催されるが、1000人の着席懇親会になる予定である事などが報告されました。

・併せて、e.doyuの活用状況が各県ごとに示され、福岡県は実質利用会員数が13%程度にとどまっていることから、活用を呼びかけよう提起がありました。

③ 人を生かす経営交流会(中山副代表理事)

・11月18日～19日に行われる「第2回人を生かす経営交流会(愛媛)」に19名で参加すると報告がありました。

④ 中小企業憲章推進本部(中山副代表理事)

・中小企業憲章・条例推進ハンドブックが完成したので、活動推進に活用してほしいと呼びかけがありました。

(3) 対外活動・外部からの要請事項など(事務局長)

① 後援依頼

・九州CSR協会よりの後援依頼、同友会から70歳まで働ける企業づくりセミナーの北九州開催について、北九州市へ後援依頼をすることを報告し、承認されました。

② 「70歳まで働ける企業創出事業」(同友会でのセミナーの開催予定)

・e.doyuにて案内をしているので、地区で呼びかけてほしいと要請がありました。

③ 「新卒者応援プロジェクト」コーディネーター機関応募

・学校を卒業しても就職が決まらない学生の雇用を促進しようという国がすすめている「新卒者応援プロジェクト」のコーディネーター機関に、中小企業団体中央会より呼びかけがあり、福岡同友会が応募し、受託団体として承認されたと報告がありました。

・あらためて、参加希望企業の呼びかけを行うことなどが報告されました。

④ 他機関等より要請事項

・福岡県の「ふくおか協働ひろば交流会」、九州経産局「化学物質スキルアップセミナー」、あるばる「男女共同参画フォーラム2010」の開催案内の要請があり、e.doyu掲示板にアップしています。

(4) 会員企業のごきぎ(事務局長)

・経営革新支援法認定企業(1社)と、各種受章企業(個人)3社(名)を報告しました。

## □閉会あいさつ(岩本代表理事)

熱心な討議に感謝したい。同友会のネットワークの広がりで、いろんな情報が得易い環境になってきている。自社の例だが、デジタル機器という設備を販売する関係上、売り先の資金をどう対処するかが大きな課題である。今回日本政策金融公庫との関係づくりを通じて、0.65%の利率で資金を借りる事ができ、その事を売り先に紹介できた。我々理事が、得た情報をどのように会員に知らせていくかが大事と思う。



月刊

同友

533号 2010年12月1日(毎月1回・1日発行)

平成9年3月14日第3種郵便物認可  
頒価/380円(年間4,500円)送料込(少)会員の購読料は会費に含まれます。

一流の包丁に大切な人のお名前を刻んで  
世界にたった一つの贈り物

包丁 かね萬 検索

YUTATA NO HOMARE

先着プレゼント!  
注文フォーム備考欄に「月刊同友を見た」と  
必ずご記入ください。  
ご注文いただいた方のうち、先着3名様へ  
大評判! カラーキッチングッズプレゼント!

http://www.kaneman2000.co.jp/shopping/  
株式会社 かね萬 (0949) 28-3888

安全な車社会の実現に貢献する



有限会社 カーリスター

〒823-0001 福岡県宮若市龍徳 620-3  
Tel. 0949-24-7181(代) Fax. 0949-28-0913  
http://car-restore.com  
matsumura@car-restore.com



代表取締役 中川 甚広

やすひろ

ファイナンシャルプランナー (日本FP協会認定)

株式会社 ベストプラン

〒822-0003 直方市大字上頓野 2441 番地の1  
Tel. 0949-26-3320 Fax. 0949-26-3320  
Mobile. 090-8226-9588  
i phone 080-3504-1374  
E-mail YASUHIRO\_NAKAGAWA@global-ideal.jp

牟田鉄工有限会社

機械加工

フライス、中ぐり盤、プレーナー  
産業機械部品製作

〒822-0032 福岡県直方市下新入 333  
TEL(0949)22-3050  
FAX(0949)22-3033

株式会社 うえもと  
上本アルミ建材

福岡県知事許可(般-17)第79212号

代表取締役 あきなみ  
上本 昭南

■本社 〒822-0002 直方市大字頓野  
TEL(0949)26-0545  
FAX(0949)26-8050  
■営業所 小倉 携帯 090-3663-2361

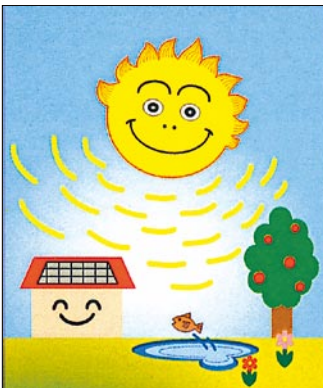
空気をきれいにするエコ・アロマランプ  
フラワーアレンジとインテリア小物



空間創造舎 スペース

代表 阿比留 敏子

福岡県直方市上新入 2401-2  
TEL & FAX (0949)28-2218



ソーラーエコ

代表取締役社長

重信 好文

YOSHIFUMI SHIGENOBU

〒822-0003 福岡県直方市下新入 438-15  
Tel. 0949-24-2314  
Fax. 0949-24-2344  
携 帯 090-5930-3574  
http://www.solarecho.jp  
http://blog.solarecho.jp  
E-mail: info@solarecho.jp  
ご連絡、心よりお待ちしております



カミヤラクウ

「髪の毛が解決する美容室」

美容師

福島 裕介

fukushima yousuke

福岡県直方市新知町 5-21 コラム新知ビル  
TEL/FAX:0949-23-2399  
docomo:090-1082-2349  
http://www.rakuu.com/

auショップ

auショップ 行 橋 〒824-0031 行橋市西宮市1丁目9-12 TEL:0930-25-4215  
auショップ 直方新入 〒822-0032 直方市下新入548-6 TEL:0949-23-3621  
auショップ 赤間 〒811-4184 宗像市くりえいと1丁目6-5 TEL:0940-38-0410  
法人課 〒822-0002 直方市大字頓野字三本松970 TEL:0949-26-8483



ISO 14001 認証会社・県子育て応援宣言会社・福岡県男女共同参画企業賞受賞会社  
技術と情報のネットワークで未来を創造する提案企業



株式会社 紀之国屋 情報通信オフィス事業部

〒822-0002 直方市大字頓野字三本松970  
代表 ☎ 0949(26)1313 FAX 0949(26)0770  
http://www.kinokuni-ya.ne.jp

福岡県中小企業家同友会 広報情報室 「月刊同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

福岡県中小企業振興センタービル11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230

http://www.fukuoka.doyu.jp/

福岡同友会

検索